

2カメラ ドライブレコーダー MDR-CAM2

取扱説明書

Ver1.00

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



セット内容

- 本体カメラ



- 取付ブラケット



- 電源 (シガー) ケーブル
[ケーブル長: 3.4m]



- リアカメラ + 接続ケーブル
[ケーブル長: 6.5m]



- microSD カード (16GB)
& カードアダプター



- かんたん
マニュアル



- 保証書



- USB
ケーブル

本体をパソコン
に接続するとき
に使用します。

取扱説明書が保存
されています。

※ microSDカード内の取扱
説明書をパソコンなどに保
存してからご使用ください。

ご使用前に 取扱説明書データはmicroSDカード内に保存されています。

注意: microSDカードをフォーマットすると取扱説明書が消去されてしまいます。

目次

お使いになる前に	3
安全上のご注意	4
microSD カードご使用に関する注意事項	7
取り付け上の注意事項	8
ドライブレコーダーを取り付ける	9
各部の名称とはたらき	11
ドライブレコーダーを使う	12
液晶画面の表示について [録画モード]	13
液晶画面の表示について [静止画モード]	14
液晶画面の表示について [再生モード]	15
設定メニュー操作方法	16
設定メニューの一覧	17
フォーマット / 初期化	18
録画の種類	19
microSD カード内ファイル構成	20
録画時間の目安	21
製品仕様	22

お使いになる前に

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は常時録画及び車体に受けた衝撃を検知して映像を保護します。本製品を正しく安全にお使い頂くために、本書を最後までよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。また、取扱説明書の内容は予告なく変更することがございます。

本製品について

- 本製品は常時録画及び衝撃を検知して映像を記録する装置ですが、軽い衝突事故でセンサーが作動しなかったり、事故で電源ケーブルが外れて電源供給が止まったりした場合など、状況によっては映像が記録できない場合があります。弊社では映像が記録されなかった時の責任は一切負いません。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用するものですが、法的証拠としての効力を保証するものではありません。
- LED 式の信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本製品で撮影すると点滅したり、消灯したりしているように撮影されることがあります。信号機が映らないことに際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品で記録した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はその点に十分ご注意ください。撮影した映像に関するトラブル等に際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 夕暮れ時等、照明装置の状態（スモールライト等）によっては映像が映りにくい場合があります。
- 本機は GPS を付属していないため、ご使用前に必ず日時設定を行ってください。長期間使用しない場合は、日時がずれることがあります。1ヶ月に1回程度、日時設定を行ってください。

本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。



危険・警告



分解禁止



プラグを
抜く



禁止



指示



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



本製品を濡らさないでください。水につけたり、水をかけないでください。また濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。



運転中に本製品を操作しないでください。運転中に本製品を操作すると道路交通法違反になります。また交通事故の原因となりますので大変危険です。



本製品を分解しないでください。本製品は精密機器ですので、分解や改造を加えると感電・故障の原因となります。



本製品から煙が出たり異常に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。



電源ケーブルを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルを引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。ケーブルが傷つくと火災・感電の原因となります。



窓付近等の水がかかる恐れがある場所に設置しないでください。本製品は防水仕様ではありません。水がかかると故障や火災・感電の原因となります。



運転や視界の妨げになる位置に取り付けしないでください。交通事故の原因となります。



エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。また、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



注意

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。



本製品に強い衝撃を与えたり、高い所から落としたりしないでください。強い衝撃を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因となります。



本製品をお手入れする場合は、電源ケーブルを抜き、柔らかい布やティッシュペーパー等で優しく拭いてください。シンナー・ベンジン・化学雑巾等の薬品類は使用しないでください。



振動が多い場所など確実に取り付けできない位置に取り付けしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。



エンジンを止めても電源を供給し続ける車種には使用しないでください。



本製品を取り付けする時は、必ず付属の取り付け部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると本製品が損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりすることがあり危険です。



電源ケーブルは本製品付属品をお使いください。指定以外のものを使用すると火災・故障の原因となります。



付属のシガージャックケーブルが、シガーライターソケットの形状に合わない場合、ご使用にならないでください。火災・故障の原因となります。



本製品は12Vマイナスアース車専用です。それ以外の車には使用しないでください。



本製品は車両内部の温度上昇に伴い、高温になることがありますので取り扱いに注意してください。



電源がオン状態または、録画中に microSD カードを取り出すと記録データと microSD カードが破損する可能性があるため注意をしてください。



本製品は、万が一の事故発生時に映像を記録することを目的とした装置ですが、すべての事故映像を録画することを保証したものではありません。センサーの設定値や事故の状況によっては、録画されないことがあります。



万が一映像が記録されなかった場合や、録画した映像が破損した場合などについては、弊社は一切責任を負いません。



本製品を設置する際には、『道路運送車両法に基づく保安基準』を厳守し、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。



記録された映像は事故原因検証に対して補助的なデータになりますので、必ずしも証拠効力があるとは限りません。

●内蔵電池の取り扱いについて



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



本製品は充電電池を内蔵しています。
充電電池は、有機溶媒などの可燃物を使用していますので、取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙の恐れ、性能低下、故障の原因となります。
次の禁止事項を必ずお守りください。



本製品は充電電池を内蔵しています。お客様ご自身では交換できません。
お客様による交換は危険ですから絶対におやめください。



火のそばや、炎天下などでの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護装置が働き、充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電され、充電電池内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。充電電池に組み込まれている保護装置が壊れると、異常な電流や電圧で充電され、充電電池内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。充電電池を漏液、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。

●本商品をご使用されなくなった場合の処分方法について



本商品に内蔵されている充電電池の取り外しはお客様自身では行わないでください。

microSD カードご使用に関する注意事項

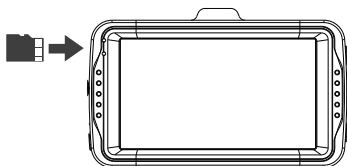
もしも事故が起きたら・・・

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずエンジンを（電源を）オフにして microSD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

microSD カードご使用に関する注意事項

- 推奨された付属の microSD カードをご使用ください。推奨以外のカードでは映像保存が正常に行われないなどの不具合が発生する場合があります。その場合には動作の保証はいたしかねます。
- microSD カードの出し入れは、かならずエンジンを停止し LED ランプが消灯してから行ってください。microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。
- なお、データは上書きまたは消去されますので、重要な映像は他の媒体へバックアップすることをお勧めします。

- microSD カードは指定した方向へ正しく挿入してください。



- 安定してご使用いただくため、1～2週間に一度、ドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。（18 ページ参照）
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード（推奨品）への交換をお勧めします。長期間のご使用は不良セクタ多発などにより適切な記録が行われなくなる場合があります。
- microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。
- フォーマットは必ず本機で行ってください。

取り付け上の注意事項

本機は製品特性上、カメラがしっかりと正しい位置に固定されていることが非常に重要です。取り付け作業にあたっては本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- 油分、水滴等の貼り付け面の汚れをきれいに拭き取ってからテープを貼ってください。汚れが付いているとテープの粘着力が弱くなり、走行中に剥がれる恐れがあります。市販のガラスクリーナー等で拭き上げてから貼ってください。
- 雨天や霧、梅雨の時期など湿度が高い時はテープに湿気が付着し、テープの粘着力が弱くなることがあります。できるだけ好天候の日に取り付けしてください。
- 付属の両面テープは粘着力が強いので、一度貼り付けたテープはなかなか剥がれません。貼り直ししないで済むように取り付け位置は慎重に決めてください。
- 貼り付けが完了したら、ブラケットをしっかりと押さえつけて気泡等の貼りムラが無いか確認してください。貼りムラがあると、その部分から水分等が入り走行中に剥がれる恐れがあります。必ずガラスの裏側から気泡等が無いか確認してください。
- 取り付けが完了してから24時間はできるだけ車を動かさないでください。振動により粘着面に空気が入り込むと粘着力が弱くなります。
- 本機の設置作業は必ず平らな場所で行ってください。Nレンジで車が動いてしまうような傾斜地での作業は絶対に行わないでください。
- 取り付け位置は車両フロントガラス上部20%以内の位置で、運転者の視界を遮らない位置に取り付けてください。またルームミラーを動かしても本機に当たらない位置に取り付けてください。
- 付属のmicroSDカードが容易に抜き差しできる位置に取り付けてください。
- 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- フロントガラスの着色部分(セラミックラインなど)が映らないように、取り付けてください。また、雨天時、撮影範囲がワイパーで水滴を拭き取れる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ラジオやテレビアンテナの近くで使用すると、ラジオ雑音やテレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けた位置に取り付けてください。
- スマートキー電波受信機などの近くに設置すると電波干渉が起きてキーが効かなくなる場合があります。なるべく各受信機の近くに設置しないでください。

ドライブレコーダーを取り付ける

- 国土交通省の定める保安基準※に適合させるため必ず取付許容範囲内に取り付けてください。
※道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)、細目告示第39条、第117条および第195条最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。

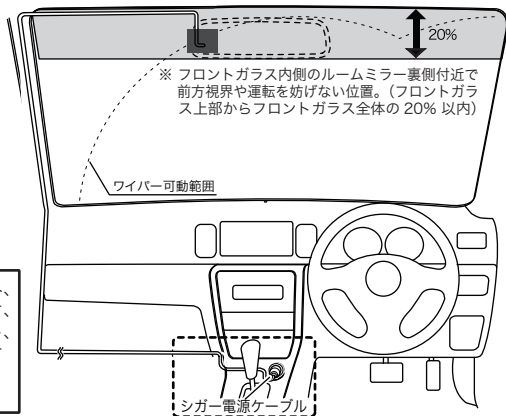
本体カメラ設置



自動車の機能(エアバッグ等)の妨げにならない場所に取り付け、配線してください。事故や怪我の原因となります。

電源ケーブルを運転の支障にならないよう配線してください。

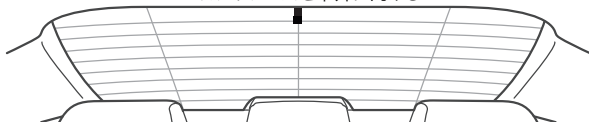
ブラケットをはめ込み、両面テープで貼り付け、レンズの角度を調整し、電源、リアカメラのケーブルを配線し micro SD カードを挿入する。



※フロントガラスを脱脂クリーナーなどできれいに清掃した後に取り付けてください。

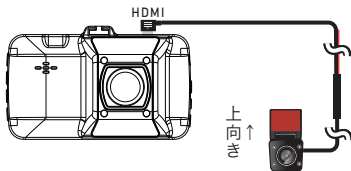
リアカメラ設置

リアガラスの内側中央の最上部付近にカメラを後方に向けて設置してください。
カメラレンズを外外に向ける



リアカメラを本体カメラと接続してください。

- 本体カメラのリアカメラ接続端子(HDMI)にケーブルを差し込む



※脱脂クリーナーなどでリアガラスを清掃し、よく乾かした後に貼付けてください。

取り付け後、カメラの部分を回して、角度を調整してください。

ドライブレコーダーを取り付ける (つづき)

【仮留め・テスト録画】

しっかり貼り付ける前に、いったん仮留めをしてテスト撮影し、液晶画面で確認してください。映像が水平に映っているか、撮影角度が上過ぎたり下過ぎたりしていないか確認してください。問題無いようであれば本取り付けを行います。



【取り付け方法】ブラケットをフロントガラスに両面テープで取り付けます。



取付ブラケットを挿入する



両面テープのハクリ紙をはがしてブラケットを貼りつける



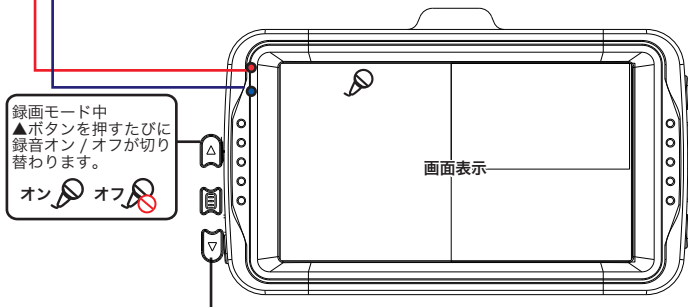
レンズ
角度調整可能

レンズの角度を調整し、電源、リアカメラのケーブルを配線し microSD カードを挿入する。

【録画 LED ランプ表示】 【画面表示切替】 【録音 ON/OFF】

充電確認 LED ランプ：赤ランプ点灯：充電中

録画確認 LED ランプ：青ランプ点滅：録画中、青ランプ点灯：録画停止、消灯：電源オフ

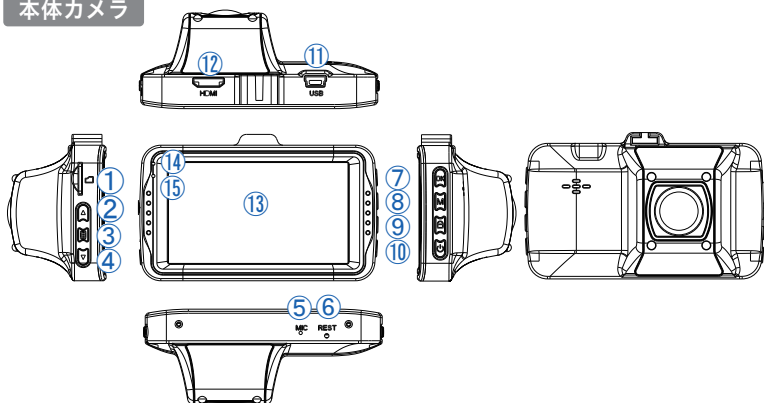


録画モード中▼ボタンを押すたびに下記のように画面表示が切り替わります。



各部の名称とはたらき

本体カメラ



①microSD カードスロット microSD カード挿入口

②上ボタン 音声録音 ON/OFF、
設定メニュー画面中：項目またはファイル上方向へ移動、

③メニュー切替ボタン 設定メニュー表示（17 ページ参照）


④下ボタン 画面表示切替（10 ページ参照）、
設定メニュー画面中：項目またはファイル下方向へ移動、
【長押し】 駐車録画 ON/OFF

⑤マイク 録音用（ON/OFF 可能）

⑥リセットボタン 先の細い棒などで押すとシステムを再起動

⑦OK ボタン 録画 ON/OFF、静止画撮影、再生 / 一時停止、メニューの決定

⑧モード切替ボタン モード切替 [録画停止 → 静止画 → 再生]（13～15 ページ参照）
※モードを切り替えるときは録画を停止する

⑨手動録画ボタン 録画中に押すとその時間のファイルを保護 

⑩電源ボタン 電源の ON/OFF、OFF 時は長押し

⑪電源端子 (USB) 電源ケーブルを接続

⑫リアカメラ接続端子(HDMI) リアカメラを接続

⑬液晶画面 ライブ映像、静止画撮影、録画再生、設定メニュー表示

⑭充電確認 LED ランプ 赤ランプ点灯：充電中

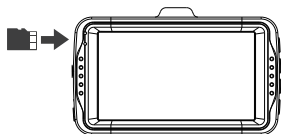
⑮録画確認 LED ランプ 青ランプ点灯：録画停止

青ランプ点滅：録画中

ドライブレコーダーを使う

microSD カードを差し込んでエンジンをかければ、本機の電源がオンになります。電源が入ると自動的に録画がスタートします。

1) 電源を入れる前に microSD カードスロットに microSD カードを挿入する



❗ microSD カードの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

- ・弊社が推奨する microSD カードを使用してください。
- ・microSD カードをフォーマットする場合、必ずドライブレコーダー本体でフォーマットしてください。

2) 車のエンジンをかける (ドライブレコーダーの電源がオンになります)



エンジンをかけた状態で電源ボタンを 2 秒以上長押しすると電源が切れます。再び、電源ボタンを短押しすると電源が入ります。電源をオフにすると録画できません。

microSD カード内の DCIMA フォルダの本体カメラデータ、DCIMB フォルダにリアカメラデータが保存されます。

3) 常時録画を開始

①常時録画

車両のエンジンをかける (本体に電源が入る) と撮影を開始します。録画中は、液晶画面上に ● が点滅します。(次ページ液晶画面参照)


MOVA (または B)0000 からの連番でファイルが保存されます。

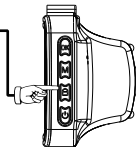
A は本体カメラ、B はリアカメラのファイル名です。

②衝撃検知による録画 (衝撃録画)

本体内部の G センサーが衝撃を検知すると、ファイルの名前の頭 3 文字が MOV から LOC になり保護ファイルになります。

③手動録画

録画中、手動録画ボタン  を押すと、その時間のファイルの名前の頭 3 文字が MOV から LOC になり保護ファイルになります。



④録画停止

録画中に OK ボタンを押すと録画を停止します。再び OK ボタンを押すと録画を再開します。車両のエンジンを切ると自動的に録画が停止します。電源オン時に電源ボタンでオフにしても録画を停止します。再び電源ボタンでオンにすると電源が入って録画を再開します。

4) 駐車録画

車両のエンジン停止時、衝撃を感知すると電源が入り録画を開始します。

20 秒前後 LOC ファイルとして前後それぞれ AB フォルダに保存されます。

LOC ファイルは保護されています。

液晶画面の表示について [録画モード]

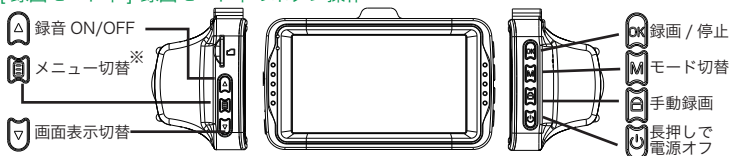
5) 液晶画面 ライブ映像画面：本体起動後、録画を開始します。

[録画モード]



- | | |
|----------------|---|
| ① モード： | [録画] / [静止画] / [動画再生] / [静止画表示] |
| ② 常時録画： | [1分] / [2分] / [3分] / [5分] (1ファイルあたり) |
| ③ 動体検知： | 動体検知オン時に表示 |
| ④ 録画表示： | 録画中、● 赤点滅表示、/ 録画停止時、非表示 / 動体検知待機字、● 黄色表示
[衝撃・手動時は赤点滅の横に鍵 (保護) 表示 ● [音声録音表示 (オン / オフ)] |
| ⑤ 音声録音： | 音声録音表示 (オン / オフ) |
| ⑥ G センサー： | G センサー (鈍感、標準、敏感) 選択時に G 表示 |
| ⑦ 録画時間表示： | 録画時は赤字でカウント (録画していない時は白字) |
| ⑧ 駐車モード： | 駐車モード設定時に P 表示 |
| ⑨ 録画解像度： | 設定した録画解像度を表示 (17 ページ参照) |
| ⑩ microSD カード： | [挿入表示] / [未挿入表示] |
| ⑪ 電源 / バッテリー： | [電源供給表示] / [内蔵バッテリー電池容量表示] |
| ⑫ 日時表示： | 日時表示 |
| ⑬ WDR： | WDR オン時に表示 |

[録画モード中] 録画モード中のボタン操作



※録画モード中、メニュー切替を行うときは、録画を OK ボタンで停止してから行います。

液晶画面の表示について [📷 静止画モード]

- 📷 **[静止画モード]** 録画中 OK ボタンを押すと録画を停止します。
録画停止後、モード切替ボタンを 1 回押して
静止画モードにします。



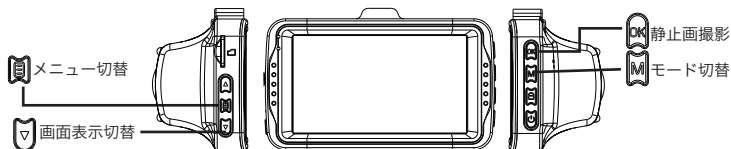
- ① モード [静止画]
② 静止画解像度表示 (12M/8M/3M/1.3M)

※ 静止画の各種設定画面はメニュー切替画面で設定できます。





[静止画モード中] 静止画モード中のボタン操作

静止画モードでは前後のカメラの映像を静止画として撮影できます。



静止画モード中、**OK** ボタンを押すと静止画を撮影し micro SD カードへ保存します。



液晶画面の表示について [再生モード]

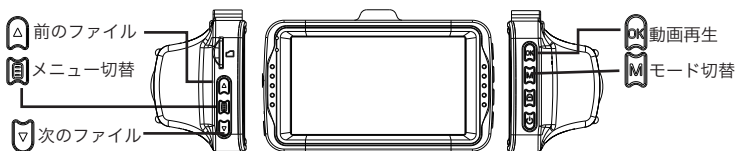
-   **[再生モード]** 録画中 OK ボタンを押すと録画を停止します。
録画停止後、モード切替ボタンを 2 回押して再生モード
( 動画・ 静止画) にします。



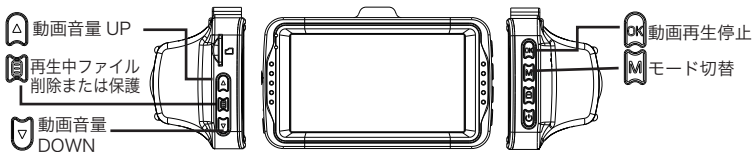
- ①モード [ 動画再生 /  静止画表示]
②ファイル名表示 (保護ファイルの場合は鍵表示) ③解像度表示 ④日時表示
⑤再生ファイル停止中は (OK:▶) 表示 / 再生中は (OK:||) 表示

[再生前] 再生モード中のボタン操作

▲▼で再生したいファイルを選択して、OK ボタンで動画を再生します。

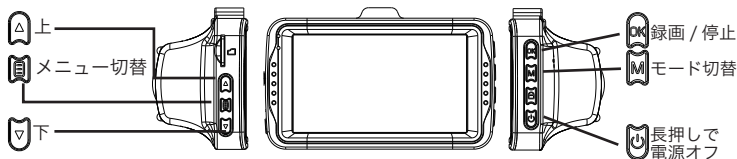


[再生中] 再生モード中のボタン操作



設定メニュー操作方法

録画中、OK ボタンで録画を停止し、メニュー切替ボタンで設定メニューを開きます。




メニュー切替を押すたびに、**録画の設定**→**共通設定**→**元の画面**が表示されます。




設定メニュー画面では、上下ボタンで項目を選んで、OK ボタンで決定します。モード切替で、[静止画モード]、[再生モード]にした状態で、メニュー切替ボタンを押すと各設定メニューと共通設定 (システム) が表示されます。操作方法は同じです。

設定メニュー (録画モード、静止画モード、再生モード、共通設定の一覧)


[録画モード設定メニュー]





録画中、OK ボタンで録画を停止し、メニュー切替ボタンで設定メニューを開きます。
メニュー切替ボタンを2回押すと  共通設定メニュー (システム) が表示されます。

[静止画モード設定メニュー]

録画停止後、モード切替ボタンで静止画モードにしてから、メニュー切替ボタンでメニュー設定をします。メニュー切替ボタンを2回押すと  共通設定メニューが表示されます。

[再生モード設定メニュー]

録画停止後、モード切替ボタンで再生モードにしてから、メニュー切替ボタンでメニュー設定をします。メニュー切替ボタンを2回押すと  共通設定メニューが表示されます。

モード	メニュー	設定値	初期値
 録画モード 設定メニュー	解像度 (本体カメラ)	FHD 1920×1080、HD 1280×720、 WVGA 800×480、VGA 640×480	FHD
	常時録画	1分 / 2分 / 3分 / 5分	1分
	明るさ補正	明るい、やや明るい、標準、 やや暗い、暗い	標準
	動体検知	オフ / オン	オフ
	音声録音	オフ / オン	オン
	日付表示	オフ / オン (録画映像に日付表示)	オン
	G センサー	オフ / 敏感 / 標準 / 鈍感	標準
	WDR	オフ / オン	オン
 静止画モード 設定メニュー	解像度	12M 4032×3024、8M 3264×2448 3M 2048×1536、1.3M 1280×960	12M
	日付表示	オフ / 日付 / 日時	日時
 再生モード 設定メニュー	削除	動画または静止画の削除 (保護ファイルは削除されません)	—
	保護	動画の保護 / 保護解除	—
 共通設定 メニュー (システム)	駐車モード	オフ / オン	オフ
	日時設定	設定画面で日時を入力します。	—
	画面消灯設定	オフ / 3分 / 5分 / 10分	オフ
	操作音	オフ / オン	オン
	周波数	50Hz / 60Hz	50Hz
	フォーマット	キャンセル / OK	—
	初期化	キャンセル / OK	
バージョン情報	ファームウェアバージョン		

フォーマット / 初期化

録画中、OK ボタンで録画を停止し、メニュー切替ボタンを 2 回押して設定メニューの共通設定メニューを表示します。



共通設定メニューを表示し、▲▼ボタンで設定する項目を選択しOKボタンを押す。



フォーマット

micro SDカードをフォーマットします。



注意

フォーマットすると microSD カードの記録ファイルは、全て消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

※ 安定してご使用いただくため、1～2週間に一度、ドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。

※ microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カードへの交換をお勧めします。

長期間のご使用は不良セクタ多発などにより適切な記録が行われなくなる場合があります。

※ microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。

初期化

システムの初期化をタッチして設定を工場出荷状態の初期値に戻します。

録画の種類

電源オンで常時録画＋衝撃録画がスタートします。

常時録画

MOVA0000～

電源オンからオフまで常に録画を続けます。容量がいっぱいになったら古いMOV(常時録画)ファイルのみ上書きされます。

録画ファイル ※録画の1ファイルの時間は約1分、2分、3分から選択可能



衝撃(手動)録画

衝撃時 (Gセンサーが衝撃を検知したとき) や手動録画ボタンを押したときは、名前の頭文字3文字をLOCに変えて保護ファイルになります。

静止画撮影

静止画モードにして撮影すると静止画ファイルを保存します。

※各ファイルの名前のルールや保存先ファイルなどについては次ページ参照

電源オフで常時録画＋衝撃録画を終了します。

駐車モード 衝撃時のみ電源ON

共通設定メニュー(システム)の駐車モードを「オン」にしてください。(17ページ参照)

車両のエンジン停止後、(Gセンサー)で衝撃を検知したときに電源がONとなり録画を開始します。1ファイル約20秒の映像ファイル

※内蔵電池の充電状況が万全でない状態では、駐車録画ができないことがあります。

【注意事項】

- ・ 録画中はmicroSDカードを取り外さないでください。
- ・ microSDカードの容量がいっぱいになると、常時録画データの古いファイルから新しいファイルが上書きされ録画を続けます。保護されているファイル(衝撃、手動録画ファイル)や静止画ファイルは上書きされません。保護されているファイルでいっぱいになるとフォーマットしないと録画できなくなります。定期的に必要なファイルは保存してフォーマットしてください。

設定で動体検知をオンにした場合 (17ページ参照)

※電源オン時、設定メニューで動体検知オン設定後、動体検知録画ができます。再び常時録画を始めると設定は自動でオフになります。おもに停車中などの使用をお勧めします。

- ・ 電源オン時にOKボタンで録画を停止し、メニュー切替ボタンで設定メニューを開き、動体検知をオンにします。録画モードに戻り、動体検知したときだけ録画します。その間、常時録画はできません。
- ・ OKボタンで録画モードを停止し、再びOKボタンを押すと常時録画を再開し、動体検知設定がオフになります。

microSD カード内ファイル構成

microSD カードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルが保存されます。



(例1) MOVA0000.avi

microSD カードをフォーマット後 1 番目の保存ファイル。本体カメラで常時録画したファイル

(例2) LOCA0005.avi

microSD カードをフォーマット後 6 番目の保存ファイル。本体カメラで衝撃(手動)録画または保護したファイル

(例3) PICA0009.jpg

microSD カードをフォーマット後 10 番目の保存ファイル。本体カメラで撮影した静止画ファイル

(例1) MOVB0000.jpg

microSD カードをフォーマット後 1 番目の保存ファイル。リアカメラで常時録画したファイル

(例2) LOCB0010.avi

microSD カードをフォーマット後 11 番目の保存ファイル。リアカメラで衝撃(手動)録画または保護したファイル

(例3) PICB0025.jpg

microSD カードをフォーマット後 26 番目の保存ファイル。リアカメラで撮影した静止画ファイル

録画時間の目安

microSDカードの録画時間の目安です。(16GB付属)

ファイルがいっぱいになったら常時録画ファイルを古い順に上書きして録画します。但し、衝撃(手動)録画は保護されるので上書きできず、衝撃(手動)録画でいっぱいになるとフォーマットしないと録画できなくなります。

前後2カメラ使用時

録画解像度	microSD	録画時間
本体：FHD リア：VGA	16GB	40分
	32GB	80分
本体：HD リア：VGA	16GB	52分
	32GB	104分
本体：WVGA リア：VGA	16GB	72分
	32GB	144分
本体：VGA リア：VGA	16GB	84分
	32GB	168分

本体カメラ
解像度
FHD 1920×1080、
HD 1280×720、
WVGA 800×480、
VGA 640×480

リアカメラ
解像度
VGA 640×480 のみ

本体カメラのみ使用時

録画解像度	microSD	録画時間
FHD	16GB	50分
	32GB	100分
HD	16GB	76分
	32GB	152分
WVGA	16GB	116分
	32GB	232分
VGA	16GB	152分
	32GB	304分

本体カメラ
解像度
FHD 1920×1080、
HD 1280×720、
WVGA 800×480、
VGA 640×480

MDR-CAM2仕様

本体カメラ	寸法	W88×H50×D35 (mm)	リアカメラ	寸法	W28×H30×D29 (mm)
	重量	約118 g		重量	約27 g
	カメラ	H42 CMOSセンサー		カメラ	JX-V06
	レンズ	F2.0		レンズ	F2.4
	画角水平	約148°		画角水平	約123°
	画角垂直	約121°		画角垂直	約102°
	画角対角	約170°		画角対角	約140°
	録画解像度	FHD(1920×1080) HD(1440×1080) WVGA(1280×720) VGA(640×480)		録画解像度	VGA (640×480)
	フレーム数	30fps		フレーム数	30fps
	液晶	3.0インチ液晶			
液晶解像度	640×480				

機能

WDR	ON/OFF可能	
Gセンサー	あり	
駐車モード	ON/OFF可能	
バッテリー	300mAh リチウムポリマー電池	
1ファイルの録画時間	常時録画/衝撃録画	約1分/2分/3分/5分
	駐車録画	約20秒
microSDカード	使用可能容量	4~32GB(付属16GB)
	class	Class10以上
再生方法	本体液晶、パソコン(Windows MediaPlayer等)	
映像ファイル形式	AVI	
静止画ファイル形式	JPG	
静止画解像度	12M 4032×3024 8M 3264×2448 3M 2048×1536 1.3M 1280×960	
時計機能	手動補正	
LED信号対応	50Hz/60Hz対応	
音声録音	ON/OFF可能	
操作音	ON/OFF可能	
電源電圧	DC5V	
動作温度範囲	-20~60℃	
保存温度範囲	-30~70℃	


BIGPOWER

株式会社ビッグパワー

〒373-0004 群馬県太田市強戸町162番地13

URL bigpower.jp

お客様サポートセンター係

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)